

第1回議会報告会結果（アンケートでのご意見・ご要望）

<平成24年11月10日(土) 会場:秦野商工会議所>

No.	ご意見・ご要望の内容
議会報告会・議会について	
1	報告会開催を今回方式で年2回、さらに年1回は公民館ごとにして欲しい。
2	今回、議員を身近に感じ良かった。年3回くらいやって欲しい。
3	報告会の1時間半は短い。最低2時間として欲しい。
4	報告会の時間は1.5時間では短い。次回は2時間位にして下さい。
5	開催場所が各公民館や地区単位なら本日の時間でも良いと思うが、市全体だったら、2時間位必要ではないか。地区単位を望むのはご老人や若者が参加しやすいからです。
6	パワーポイントでの説明をして欲しい。
7	報告説明等は、スライド・OHP・パソコン等を使用して報告されると更に理解しやすい。
8	プロジェクターなどを用いて見て分かるようにして欲しい。
9	議員が椅子に座ったままで回答するのは、いかがなものかと思う。質問者は立って話しているので、互いの思いやりを持って欲しい。
10	次は、市の具体的な課題を扱って欲しい。例えば、財政、地域振興、ごみ問題などの課題。国、県の政策に対する市での議論など。
11	最高に素晴らしい報告会であった。出来たら年に何回か行ってもらいたい。幅広い問題を取り上げて欲しい。
12	議事内容はもっと多岐に渡っているはずなので、報告テーマを幅広く扱って欲しい。
13	政治に関心ある人をもっと増やす必要があるのではないかな。
14	20歳の市民もいる中で、もっと多数の市民が興味を持てるよう。PRの不足ではないでしょうか。
15	「組回覧」の案内には「広く市民の皆さまと意見の交換をする」と目的が書いてあるが、実際は質問の時間が少なく質問を制限しており、市(市長)と全く変わっていないことが良く分かった。
16	議会の見える化を進めて欲しい。
17	報告会の開催は市行事との重複がないよう調整をお願い致します。
18	一部の議員が回答しており、全議員が回答・発言するべき。発言の内容により、その議員の能力や考えが判断できる。
19	秦野が良くなる為には会場の後ろで笑っている議員をなくして、議員全員が雛壇に立ち質問を受けることではないですか。
20	市民からの質問に対して、判で押したような感じの無難な答えが多かったように思う。議員が皆同じような考えである訳がない。論点・相違点を明確にして、その根拠を論じ合い市民が議員を選ぶための基準となる報告会にして欲しい。
21	市民の方から議員を指名できるようにもして頂きたい。
22	遅いが、第1回報告会を開いたことは評価する。内容改善をしないなら質のアップを図って欲しい。
23	このような企画はとても良かった。今後も是非、市民の声を市政に取り入れて欲しいと思います。
24	大変良い企画だった。意見も活発で意義のある報告会だった。撮影者の多さが煩わしかった。
25	第1回目としては合格点。
26	第1回の報告会だったので、すべて質問に答えるのは難しいかもしれないが……大変だったと思います。
27	継続して、このような報告会を行って欲しい(市民の生きた声の吸い上げが期待できると思います。)
28	ご苦労様でした。大変良かったと思いました。
29	良かった。これからも続けて欲しい。
30	議員間討議を活発にして欲しい。議会報告会の中でも議員間討議を行って欲しい。
31	「報告会」も重要だと感じるが、市民の声として話し合う時間、下からの意見の場を設けて欲しい(質疑応答とは少し違います)。
32	決まっていることを後で報告している。もっと早く情報を流して下さい。資料も2~3年前のものを出している。正確な資料を出して下さい。
33	市議会の役割として評価・監視だけでなく、市益となる具体策を生み出す役割を記載すべき。

No.	ご意見・ご要望の内容
34	議員は「少数精鋭」の概念で、コストダウン、効率化、合理化で活動して欲しい。広報、報告会等、機能のシステム改革のほか、議員一人一人の資質向上が大切。その意味で市民が議員活動を対象に「評価」できる方策を検討して欲しい。
35	公民館等で議会が行われるようにして欲しい。
36	議員定数削減がなぜ必要なのか、全員の給料を下げれば良いのではないか。少数意見の切り捨てに繋がると思う。
37	決まったことを報告し、市民の評価が下がったら減給とかにして欲しい。仕事をするのは当たり前で、市民は今、仕事していないという評価をしている。
38	市民の要望に対して改革した量・質の高さで議員の必要性、給料等が決まる。勝手に議会で決めないで欲しい。
39	成果主義の制度に変わって欲しい。仕事しても、しなくても給料や待遇等が変わらないのはおかしい。
40	議員定数や報酬を他市と比較したとの説明だが、その比較検討資料を開示して欲しい。⇒資料は別紙1、別紙2のとおり
41	議員定数が他市(県内)との比較で評価しているが、決め方がおかしい。市として現在26人で多いか少ないかを市民が客観的に見て評価できるようにしてほしい。市は財政難と市長も言っているが、無駄な金を使わないようお願いしたい。
42	会期の日程について議論を深めて欲しい。
43	議会全体の政策形成機能を高めていくため、市政全般に通じていけるよう素養の向上に取り組んで欲しい。
44	自治体に関わらず、行政の機能が強く、議会が政策形成の過程に参画する仕組みがほとんどない。出来上がった総合計画や予算を追認するための機関に過ぎないというイメージが強い。「行政主導」からどう変化させていくか、その道筋をつけていく取り組みをして頂きたい。
45	市民からの意見ヒアリングをやり易くするため、今までの方法を改善し具体策を議会基本条例に組み入れて欲しい。
46	意見(陳情)の方法、手続き、過去の例などを議会だより等で公開したらどうでしょうか。
47	選挙の時しか顔を見られぬ議員では困る。市民の声をくみ上げる努力を各自してはどうか。
48	市の財政状況に対して、議員の立場での考え方を評価する。
49	行政視察等の報告と本市行政への反映事例を報告する。
50	市総合計画の内容と実施状況に対する議会としての評価を示す。
市政全般について	
1	全国的に本市は医療費が高いようですが、医師に行政は弱いようです。悪質診療のチェックなどをして欲しい。
2	もう少し歩道橋を増やして欲しい。
3	「統計はだの」のデータが平成17年以後抜けている所が目立つ、継続するデータを知りたい。

<平成 24 年 11 月 14 日(水) 会場:秦野市保健福祉センター>

No.	ご意見・ご要望の内容
議会報告会・議会について	
1	定期的な報告会をお願いします。
2	質問時間が短か過ぎる。
3	平日、社員が帰宅後に会場に来るためには開始時間を午後7時30分にするのが適当と考える。
4	議会報告会に当たってのテーマをもっと議会開催時に検討した内容報告にしてもらいたい。
5	もう少し市民からどのような質問があるか、それに対して応答できる態度でいて欲しいかと思いました。
6	質問に対し、たやすく考えない。その上、席上で苦笑いを浮かべるのは非常に不快です。
7	もっと議員は、真面目に会場の声に耳を傾けて欲しい。議員の「笑い声」は何か理解できない。

No.	ご意見・ご要望の内容
8	今回の報告会は第1回目ですが、今後も時々開催して欲しいです。議員さんとも会話ができる機会が多くなるのではないかと思います。
9	第1回目で不慣れな面もあるが、これは第一歩として市議会の活性化に役立てて下さい。
10	議長の後任を育てる意味で、議長席に在ることには驚いた。自治法や会議規則の違反ではないか一考をすべき。
11	議員定数は24人がぎりぎり、これ以上減らすと大切な市政(立法)を担う議会から市民が遠のいていく。地域や業界代表として支持者(市民)の意向に応じて血の通う議会活動をして働くのには適切な定数があるう。
12	議員定数削減は良い。財政健全化のために身を切る決断だったと思う。色々な市民からの要望は優先順位をつける必要がある。
13	定数は何の為に減らすのか、財政の為なのか、市民に対しての見栄で減らすのか良く分からない。財を作る政策をすれば良い。
14	平成23年1月、2月の市民団体代表者との意見交換会が実施されたとありますが、どの様な団体と交換されたのか知りたい。⇒団体は別紙3のとおり。
15	「議会だより」の一般質問の内容を見させて頂きましたが、皆さまは評論だけで勉強していないように見えてならない。議会基本条例を理解していれば、このような質問の仕方はないと思う。これは第4条及び第7条を見ると判ると思われます。
16	市議会議員は議会等でどう発言し行動したのか「議会だより」以外に報告して、活動を明確にして欲しい。
17	2ヵ月に1回は地区で懇談会を開いて市民の意見を聞き取って、市政に反映して下さい。そして、議員は低所得者や無年金の方の立場に立ってものを考え、どうしたら救うことが出来るかを考え実行すること。
18	議会基本条例第16条の検討会を一つ新設し、テーマを「市債未償還残高、その低減スピード等には将来の市民や財源を考えたとき、適切か新規対策を要するか」とし、これを検討してみたい。他市に比べて当市の財政はマシな方ではあるが、残高800億円、現在の残高低減スピード≒11億円/年は心配と思う。
19	4月から伊勢原で実施されているリフォーム補助金制度を行えば税収もアップします。4月から行われるPPSは市政も豊かにするでしょう。国がやらなくても秦野らしい特色を出しましょう。「市民の意見を丸のみ議会」を18年続けた(新聞報道)を返上し活性化した議会にして下さい。
市政全般について	
1	熱中症は昨今、塩分を少なくすることによる塩分不足が要因ではないか。
2	市民の生活が活性化するために、積極的に施策を考え、若い人が沢山住みたくなる秦野市にする工夫を考えて下さい。
3	何でも市民の要求をしっかり受け止め実現をさせるように工夫すべきである。市政の「ムダ」を削り必要なことに充てるようにすべきだと思います。秦野には掘り起こせば観光資源があるので、人を集め、金を儲ける努力が必要です。「南はだの七福神」のように、しっかりPRして、記念品を出すとか、鶴巻で行っている駅前朝市を他の駅でも行うようにしたり、放置自転車を回収するだけでなく、その利用も行い、また、「ウォークラリー」で秦野を知ってもらったりするようにして下さい。
4	都市づくり計画を作るのにあたり、国交省の方針や条例だけでなく秦野に合った計画を進めて欲しい。例えば山が多いのに平坦地の土地利用の条例を当てはめて元の景観を変えても造成をさせる。それは急傾斜地をつくることになる。秦野盆地に合った条例を考えるべきです。その為に職員がもっと勉強して秦野盆地のことを知って欲しい。特に市外からの職員にお願い致します。土木・建築課の職員の勉強不足が目立ってきた。議会において、もっと追求をして質を上げて欲しい。